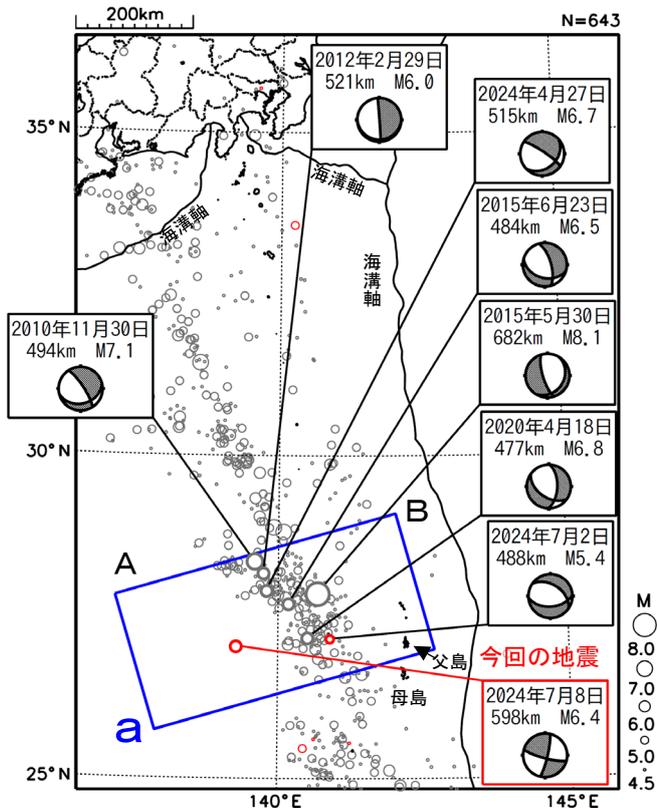


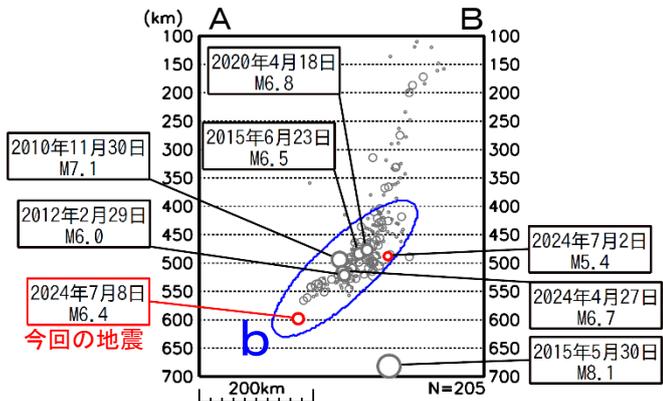
7月8日 小笠原諸島西方沖の地震

震央分布図

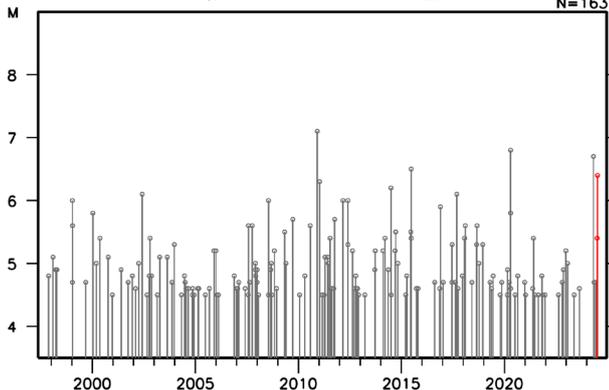
(1997年10月1日～2024年7月31日、
深さ100～700km、 $M \geq 4.5$)
2024年7月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

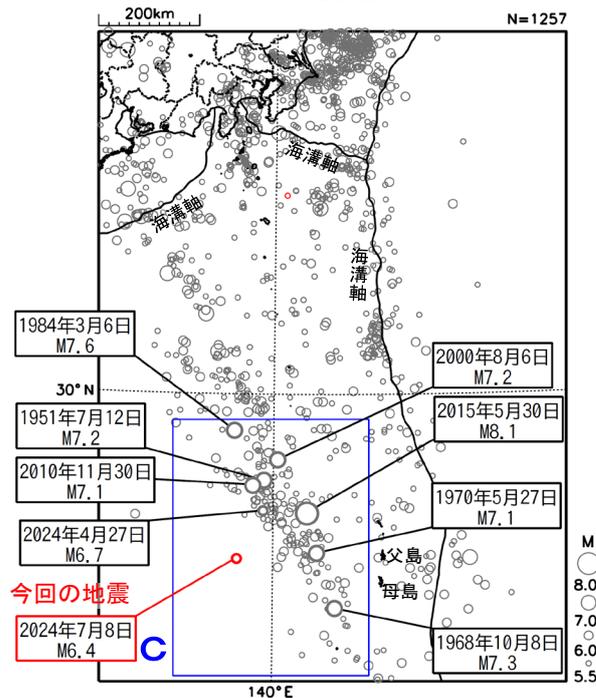


領域 b 内の M-T 図

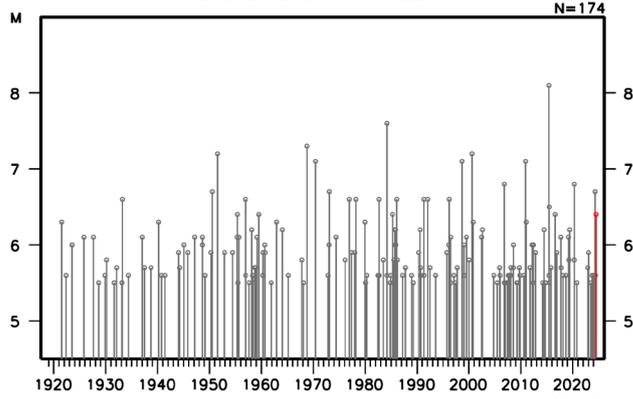


震央分布図

(1919年1月1日～2024年7月31日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.5$)
2024年7月の地震を赤色で表示



領域 c 内の M-T 図



気象庁作成

2024年7月8日05時01分に小笠原諸島西方沖の深さ598kmでM6.4の地震(最大震度3)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構(CMT解)は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。また、今回の地震の震央周辺(領域a)の深い場所では、2015年5月30日にはM8.1の地震(最大震度5強)が発生し、軽傷8人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生している。1984年3月6日にはM7.6の地震が発生し、死者1人、負傷者1人などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。